

《才気煥発!!》《爆発的イマジネーションの放出!》

チャイコフスキー国際で客席を沸きに沸かせた

“華麗なるピアノニズム”

著名指揮者やオーケストラから絶対的信頼を受け、出演依頼が殺到!

ロストロポーヴィチ、スピヴァコフ、プレトニョフ、シモノフなど

ロシア屈指の巨匠指揮者たちと共演し認められた「大器」

ベルリン・コンツェルトハウス、モスクワ音楽院大ホールなどに出演

NHKのスーパーレッスンにも出演した「元祖ワンダーボーイ」

フィリップ・

コパチェフスキー

ピアノ・リサイタル

Philipp Kopachevsky Piano Recital



ショパン国際コンクールへのエントリーもあるか!?

オール・ショパン・プログラム

『有名な曲を入れたいのではない。一つの大きな音楽の流れを作りたい、と考えた結果の選曲と曲順だ』

～コパチェフスキー

『英雄ポロネーズ』『幻想即興曲』『子守唄』

5つのワルツ、5つのマズルカ

夜想曲第2番 Op.9-2、スケルツォ第2、3番

深い洞察に溢れたプログラミングには「これしかない」という本人の強い意志が満ちる!

2020 **3.8**(日) 14:00 開演 [13:30 開場] ヤマハホール(銀座・333席)

全席指定 一般 前売 **5000**円 (MCSフレンズ会員4000円) プレミアム席6000円 ※当日券は各500円増
学生券1500円(10枚限定・23歳以下・当日学生証提示) 【チケット申込み】マイチケ: myticketnavi.com

※メルマガ登録者およびフレンズ会員には特別割引販売あり! ぜひMCSのメルマガにご登録下さい。ご登録は右のQRコードから→

問合せ&電話予約: **MCS 03-3473-2880**(平日10:00-17:00) 電話予約は200円の手数料を別途頂戴いたします。

【主催】一般社団法人MCSヤング・アーティスト

10/18 金
10AM
発売



M.C.S.
YOUNG ARTISTS

チャイコフスキーコンクールで選び、 最高の楽器と絶賛したYAMAHAのCFXを演奏！

音楽にうるさいモスクワっ子からの絶大な人気を誇るコパチェフスキーの才能は、そんなところのピアニストとは格が違う。いたずらっ子のようにいろいろな表情を見せるが安定感も抜群。このプログラミング《オール・ショパン》を見た時に、もしかするとコパチェフスキーはショパン国際コンクールを狙っているのか？そう思わせられる。だとすればこれはコンクールの前哨戦コンサートであり、普段からグルーヴ感満載のコパチェフスキーの演奏はますます磨き上げられ、キラリと青白い光を放つであろう。やばい。やばい。

フィリップ・コパチェフスキー (Philipp Kopachevsky, piano)

1990年モスクワ生まれ。モスクワ中央音楽学校を卒業し、モスクワ音楽院へ進む。セルゲイ・ドレンスキーのクラスで学んだ。

「21世紀の星」プロジェクトには度々選ばれている。英国、ドイツ、アメリカ、オランダ、フランス、イタリア、ギリシャ、ポーランド、スペイン、日本などの海外でツアーするほか、ロシア全土でも演奏している。NHKテレビのためにショパン作品を収録したりするなど、日本での人気も高い。

ドイツのシューベルト国際コンクールなど、多くのコンクールに入賞を果たしている。スヴェトラーノフ記念ロシア国立交響楽団、モスクワ国立フィル、サンクト・ペテルブルク・フィル、ロシア国立交響楽団、チャイコフスキー交響楽団、新ロシア国立交響楽団、イギリス室内管などのオーケストラと共演し、ロストロポーヴィチ、スピヴァコフ、プレトニョフ、シモノフ、コロボフ、ドミトリエフ、ウィリアム・ノール、エフゲニ・ブシュコフ、ヴェンゲーロフ、ポール・ワトキンスといった指揮者たちと共演してきた。

マイアミ国際ピアノ・フェスティバル、バクーのロストロポーヴィチ記念音楽祭、バルティック・シーズン音楽祭、スピヴァコフ音楽祭、スター・オン・バイカル、クレッシェンド、ホワイトナイトなどの音楽祭から招待を受け演奏。またマリインスキー劇場では新作バレエ「Without」の初演にも関わった。

今シーズンはモスクワ音楽院、チャイコフスキー・コンサートホール、ロシア・ナショナル・フィル、ロシアシンフォニック・カペレ、スヴェトラーノフ記念ロシア国立響などにも出演する。



mcsya.org

MCS ヤング・アーティストとは：2006年にイギリス、ロンドンのメルルボーン地区において発足した団体。26歳から33歳までの有望な若手演奏家にプラットフォームを提供すること、そして音楽愛好家の方々に室の高い音楽や芸術文化を伝えることを主眼として、ロンドンはじめ、ウィーン、モスクワ、ヘルシンキなどで公演を実施してまいりました。2018年11月、日本における活動を本格化させるべく、一般社団法人MCS ヤング・アーティストとして法人登録、今後さらに広範な活動を続けたいと思っております。 <https://mcsya.org>